

# 平成 21 年度食品表示ウォッチャー 食品表示状況モニタリング結果の概要（平成 21 年 7 月～平成 22 年 3 月分）

株式会社三菱総合研究所

弊社では、農林水産省の委託を受け、平成 21 年 7 月に全国で、約 1,000 人の食品表示ウォッチャー（以下「ウォッチャー」という）の委嘱をしました。

この度、委嘱を受けたウォッチャーの方々から、弊社に対して平成 21 年 7 月～平成 22 年 3 月にモニタリングの結果を報告していただいたものについて、以下のとおり取りまとめましたので、ご報告いたします。

## 1. 委嘱の概要

### （1）委嘱人数（平成 22 年 3 月 10 日現在）

全国 1,100 名（男性 228 名、女性 872 名）

### （2）委嘱期間

平成 22 年 3 月 10 日まで

### （3）ウォッチャーの活動内容

- ① 近隣の食品販売店において、食品の品質表示状況を日常的にモニタリングする
- ② 生鮮食品の原産地表示や加工食品の義務表示事項の欠落等の不適正な食品表示の実態について、最寄の農林水産省関係機関に通報する
- ③ モニタリング状況について、食品表示ウォッチャー事務局（株式会社三菱総合研究所内）（以下、「ウォッチャー事務局」という）に毎月の報告をする
- ④ ウォッチャー事務局に、品目を指定して行う臨時のモニタリング調査の報告をする
- ⑤ ①～④の活動を行うため、インターネットを活用した研修を受講する（自宅のパソコン等で受講可能）

※今回の報告内容は、③及び④のモニタリング結果を取りまとめたものです。

## 2. 毎月の報告に係る活動の概要

### (1) 研修の受講

ウォッチャーの方々には、ウォッチャー専用のウェブサイト（以下「専用サイト」という）にて研修を受講いただいてから、モニタリング活動を開始していただきました。

### (2) 報告の方法

ウォッチャー事務局に対する毎月の報告については、専用サイト上の入力フォームから、毎月末までに提出いただきました。

### (3) 入力事項

毎月の報告では、その月にモニタリングを行った店舗ごとに、以下の①～⑤の項目を入力いただきました。

① 店舗名（自由記述）

② 所在地（自由記述）

③ 業態（単一選択）

【選択肢：デパート、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、食料品専門店、その他】

④ 表示状況（単一選択）

【選択肢：適正な表示（100%）、おおむね適正な表示（80～99%）、不適正表示が目立つ（50～79%）、半分以上が不適正な表示（50%未満）】

⑤ 不適正表示の内容

### 3. 毎月の報告結果の概要

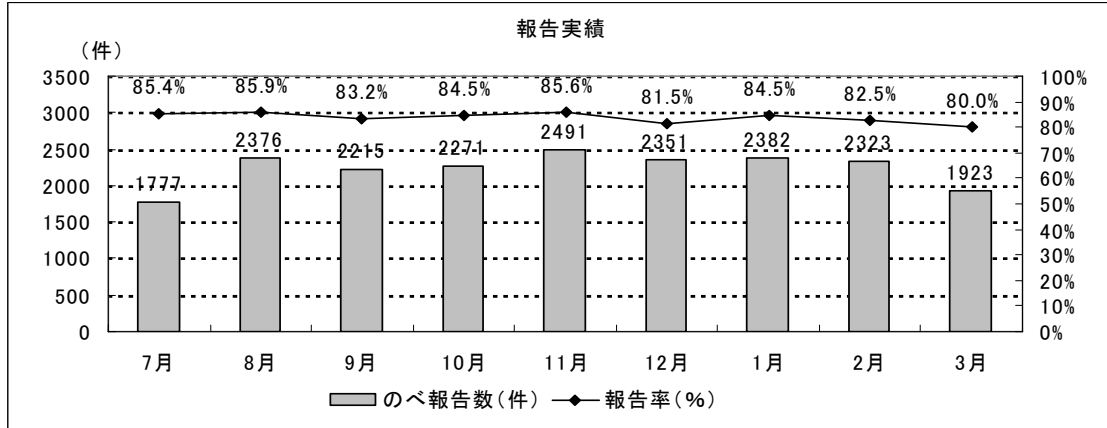
(注) 表及びグラフの割合表示は、四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

#### (1) 報告対象期間

平成21年7月～平成22年3月（計9回）

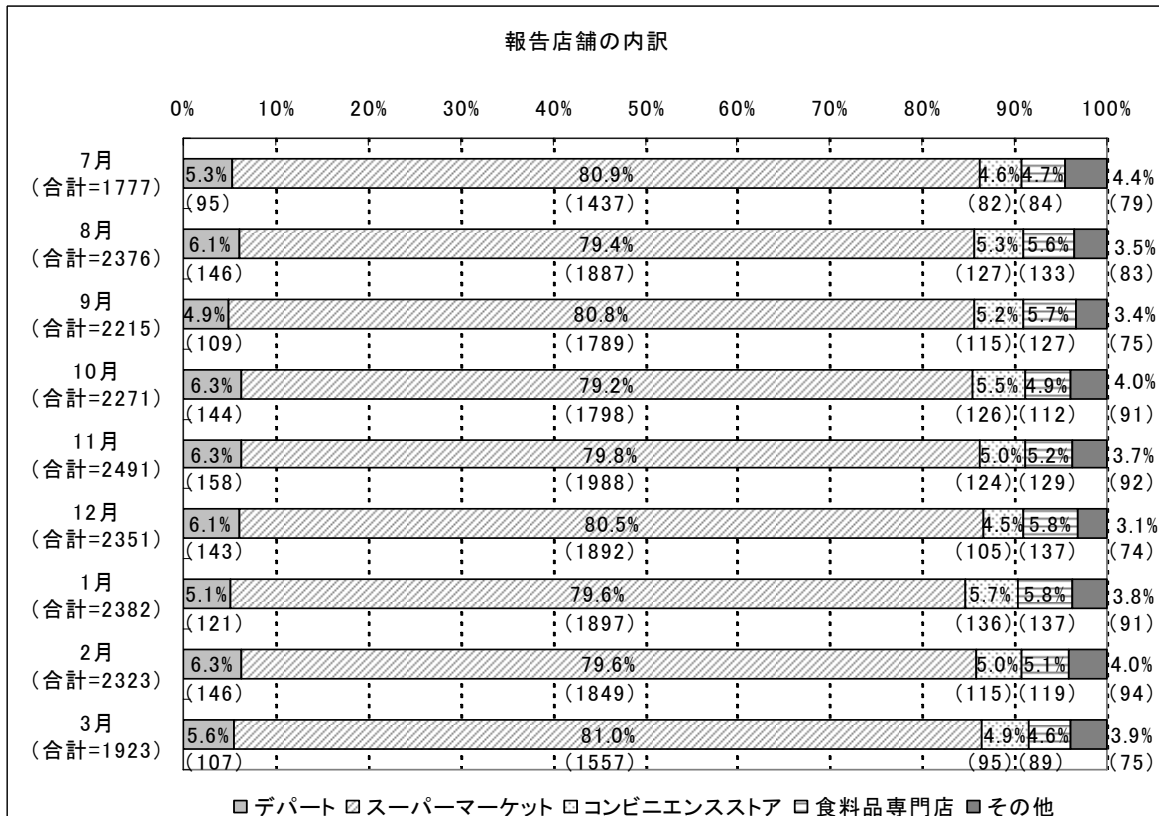
#### (2) 報告率及び報告店舗数

月別の報告率（当該月に委嘱されていたウォッチャーのうち毎月の報告を実施していただいた方の割合）、及び調査店舗数（延べ数）は、以下のとおりです。期間中の調査店舗数（延べ数）は、20,109件でした。また全期間を通しての報告率は83.7%でした。



#### (3) 業態内訳

ウォッチャーからの報告のあった月別の調査店舗の業態内訳は、以下のとおりです。全期間を通しての調査店舗の業態内訳は、デパート 5.8%、スーパーマーケット 80.0%、コンビニエンスストア 5.1%、食料品専門店 5.3%、その他 3.7%でした。



(4) 表示状況内訳

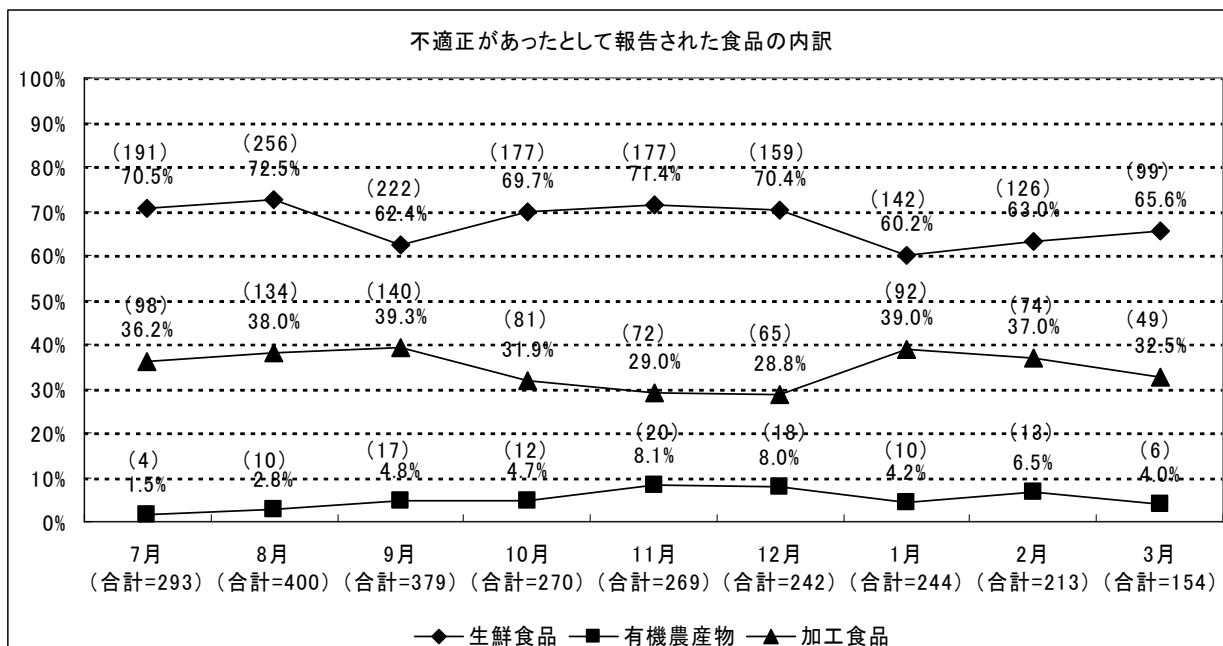
各店舗の月別のモニタリング調査の結果は、以下のとおりです。全期間を通しての食品表示の状況は、適正な表示 88.6%、おおむね適正な表示 10.2%、不適正表示が目立つ 0.9%、半分以上が不適正な表示 0.3%、無効 0%でした。



(5) 不適正表示の報告件数、及び食品の内訳

不適正があったとする報告件数の推移、及び報告された食品の内訳は、以下のとおりです。期間中の報告数（延べ数）は、2,295 件、品目別の報告数（延べ数）は 2,464 件でした。また全期間を通して報告された食品の内訳は、生鮮食品 62.9%（1,549 件）、有機農産物 4.5%（110 件）、加工食品 32.7%（805 件）でした。

（注：1 件の不適正があったとする報告において、複数の品目が報告されることもあるため、報告数（延べ数）と品目別の報告数（延べ数）が異なります。）



#### 4. 臨時調査に係る活動の概要

##### (1) 研修の受講

ウォッチャーの方々には、専用サイトにて研修（臨時調査に関する内容）を受講いただき、モニタリング活動を開始していただきました。

##### (2) 調査の対象品目及び内容

第1回臨時調査は「うなぎ加工品」（9月）、第2回臨時調査は「有機野菜」（11月）、第3回臨時調査は「こんにやく」（1月）における原料原産地や、JASマーク、有機の表示状況を対象としました。

##### (3) 報告の方法

ウォッチャー事務局に対する臨時調査の報告については、専用サイト上の入力フォームから、調査期間（約1ヶ月）内に提出いただきました。

##### (4) 入力事項

臨時調査の報告では、モニタリングを行った商品や店舗ごとに、以下の項目を入力いただきました。

###### 【うなぎ加工品】

- 店舗名（自由記述）
- 所在地（自由記述）
- 業態（単一選択）

【選択肢：デパート、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、食料品専門店、その他】

- 商品名（自由記述）
- 記載されている事業者の種類（単一選択）

【選択肢：製造者、加工者、販売者、輸入者、事業者の記載がない】

- 原料原産地（国産）と原産国名（輸入品）の表示状況（単一選択）

【選択肢：

- （国産）・原料原産地が原材料欄の「うなぎ」の後ろに括弧書きで表示されている
- ・原料原産地が原材料欄の「うなぎ」の後ろに括弧書きで表示されていないが別の方法で表示されている
- ・原料原産地の表示がない

（輸入品）・原産国名の表示がある

- ・原産国名の表示がない】

- 表示の矛盾（単一選択）

【選択肢：ある、ない】

### 【有機農産物】

- 店舗名（自由記述）
- 所在地（自由記述）
- 業態（単一選択）

【選択肢：デパート、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、食料品専門店、その他】

- 商品名（自由記述）
- 有機農産物の JAS マーク表示状況（単一選択）

【選択肢：全ての有機農産物に有機 JAS マークがあった、有機 JAS マークが無い商品があった】

- 表示の不具合（単一選択）

【選択肢：ある、ない】

### 【こんにやく】

- 店舗名（自由記述）
- 所在地（自由記述）
- 業態（単一選択）

【選択肢：デパート、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、食料品専門店、その他】

- 商品名（自由記述）
- 記載されている事業者の種類（単一選択）

【選択肢：製造者、加工者、販売者、輸入者、事業者の記載がない】

- 製品の加工地（単一選択）

【選択肢：日本、外国、わからない】

- 原料原産地の表示状況（単一選択）

【選択肢：

（主な原材料が「こんにやく芋」のとき）

- ・原料原産地が、一括表示の原材料名欄の「こんにやく芋」の後ろに括弧書きで表示されている
- ・原料原産地もしくは原産国が一括表示の原料原産地・原産国名欄に表示されている
- ・原料原産地もしくは原産国が一括表示の原料原産地・原産国名欄に表記箇所を明示して、枠外に表示されている
- ・上記以外の方法で、原料原産地もしくは原産国が表示されている
- ・原料原産地もしくは原産国の表示がない

（主な原材料が「こんにやく粉」のとき）

- ・原料原産地が、一括表示の原材料名欄の「こんにやく粉」の後ろに括弧書きで「(こんにやく芋(〇〇国))」など、こんにやく芋の原産地であることを明記して表示されている
- ・原料原産地もしくは原産国が一括表示の原料原産地・原産国名欄に表示され

ている

- ・原料原産地もしくは原産国が一括表示の原料原産地・原産国名欄に表記箇所を明示して、枠外に表示されている
  - ・原料原産地が、一括表示の原材料名欄の「こんにやく粉」の後ろに括弧書きで表示されている
  - ・上記以外の方法で、原料原産地もしくは原産国が表示されている
  - ・原料原産地もしくは原産国の表示がない】
- 商品名等に併記された「生芋／生いも」の表示状況（単一選択）
    - 【選択肢：・「生芋／生いも」の表示がない
    - ・主な原材料が「こんにやく芋」で商品名等に「生芋／生いも」の表示のみがあり、一括表示の原材料名欄に「こんにやく粉」の表示がない
    - ・商品名等に「生芋／生いも」の表示、同一視野に「こんにやく粉配合」などの表示があり、一括表示の原材料名欄に「こんにやく芋」と「こんにやく粉」の表示がある
    - ・商品名等に「生芋／生いも」の表示があるが、一括表示の原材料名欄には「こんにやく粉」の表示がある】
  - 表示の矛盾（単一選択）
    - 【選択肢：ある、ない】

## 5. 臨時調査結果の概要

(注) 表及びグラフの割合表示は、四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

### (1) 報告対象期間

第1回：平成21年9月1日～30日

第2回：平成21年11月1日～30日

第3回：平成22年1月6日～31日

### (2) 報告者数・報告率、及びのべ報告数

各調査の実施時期における活動ウォッチャー数、及び報告者数・報告率、のべ報告数は以下のとおりです。

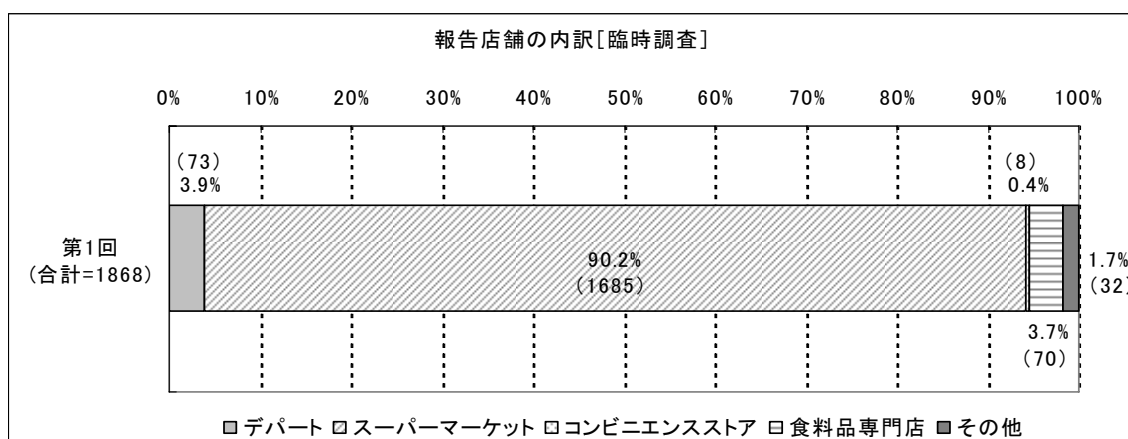
報告実績	第1回（うなぎ加工品）	第2回（有機農産物）	第3回（こんにゃく）
活動ウォッチャー数	1,043人	1,100人	1,100人
報告者数	840人	776人	865人
報告率	80.5%	70.5%	78.6%
のべ報告数	1,868件	1,193件	2,615件

### (3) 報告商品数・店舗数、及び業態内訳

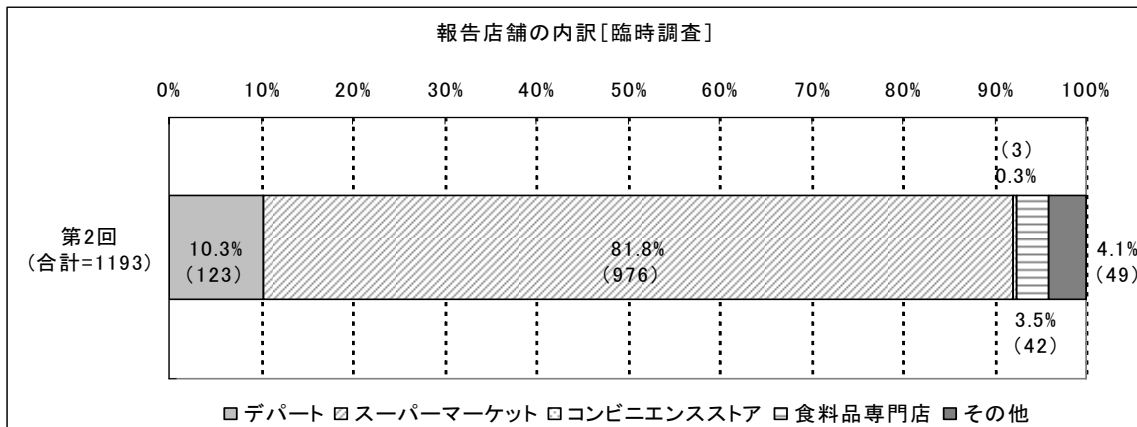
ウォッチャーからの報告のあった各調査における報告商品数、及び店舗数は、以下のとおりです。

※第1回、第3回の報告は「商品ごと」のため、報告された商品の販売されていた業態で集計しています。第2回の報告は「店舗ごと」です。

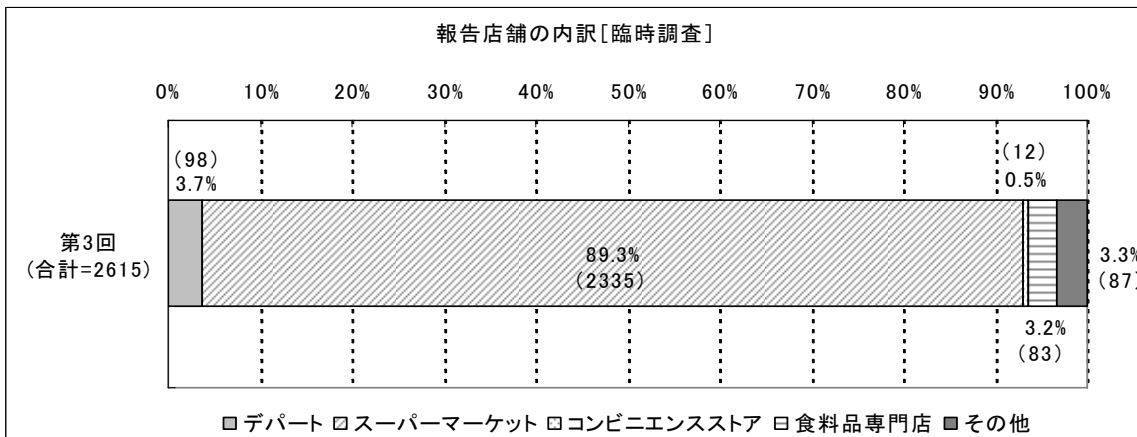
#### 第1回：報告店舗の内訳（うなぎ加工品）



## 第2回：報告店舗の内訳（有機農産物）



## 第3回：報告店舗の内訳（こんにゃく）

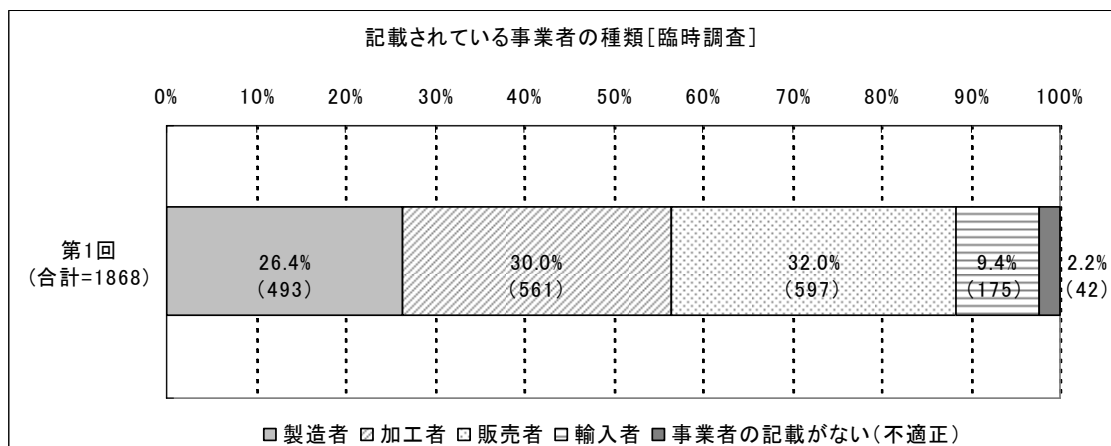


### (4) 記載されている事業者の内訳

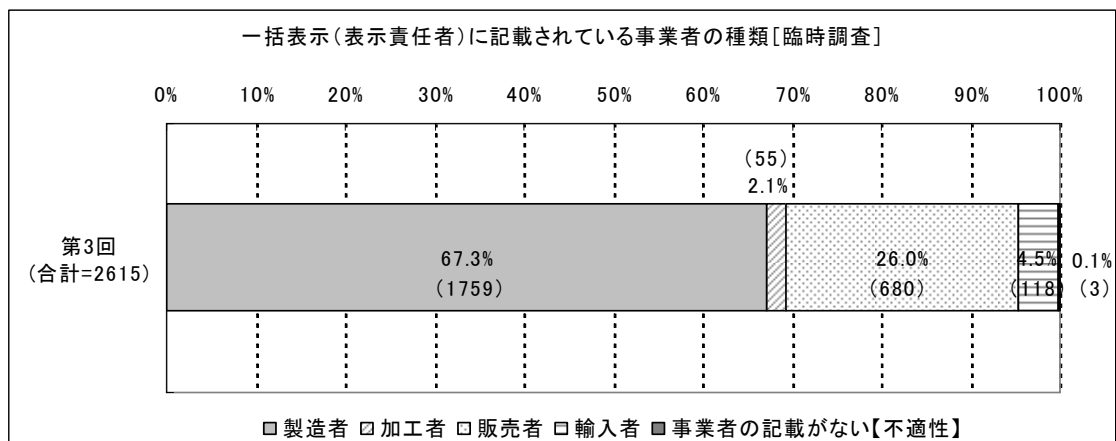
第1回、第3回調査で、ウォッチャーからの報告のあった記載されている事業者の種類は、以下のとおりです。

※第2回の調査対象は、事業者の記載について調査をしていません。

### 第1回：記載されている事業者の種類（うなぎ加工品）



### 第3回：記載されている事業者の種類（こんにゃく）

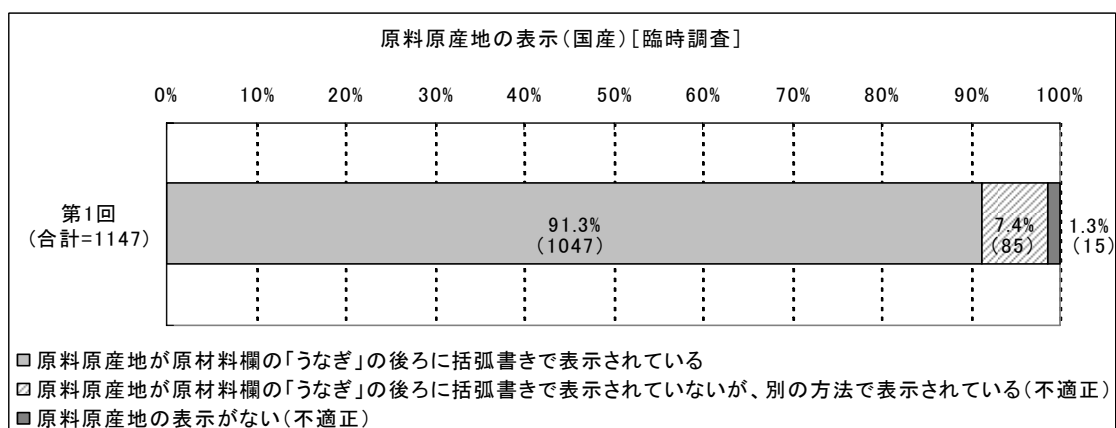


#### (5) 原料原産地の表示

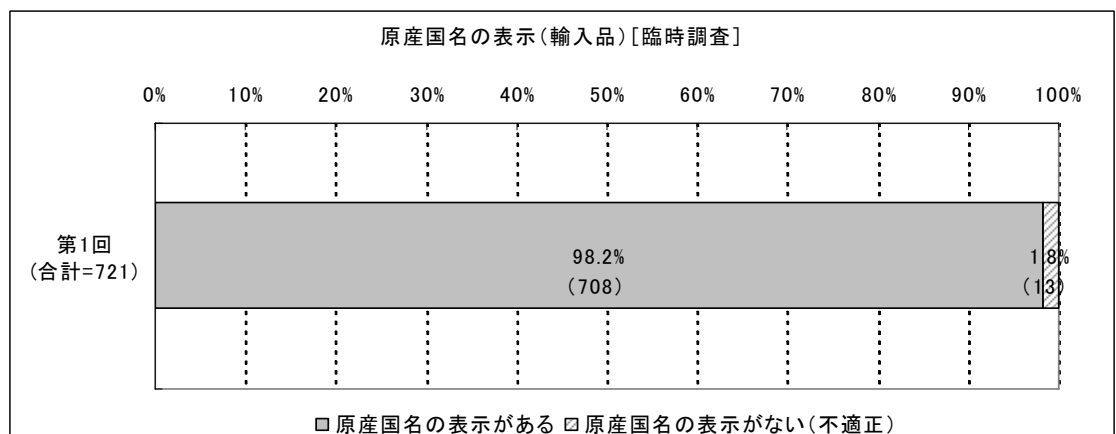
第1回、第3回調査で、ウォッチャーからの報告のあった原料原産地表示の状況は、以下のとおりです。

※第2回の調査対象は、原料原産地の記載について調査をしていません。

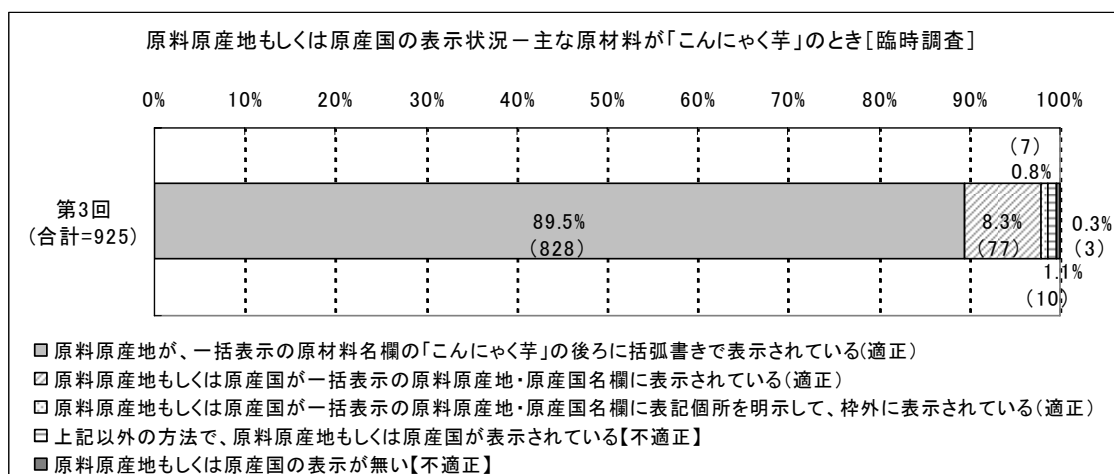
#### 第1回：原料原産地の表示（国産）（うなぎ加工品）



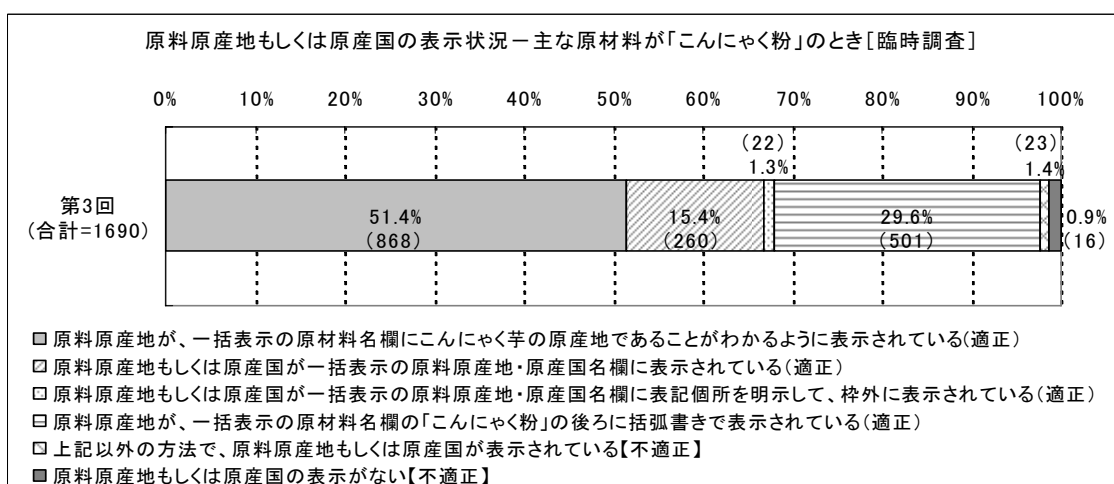
#### 第1回：原産国名の表示（輸入品）（うなぎ加工品）



第3回：原料原産地もしくは原産国の表示状況 - 主な原材料が「こんにゃく芋」のとき  
(こんにゃく)



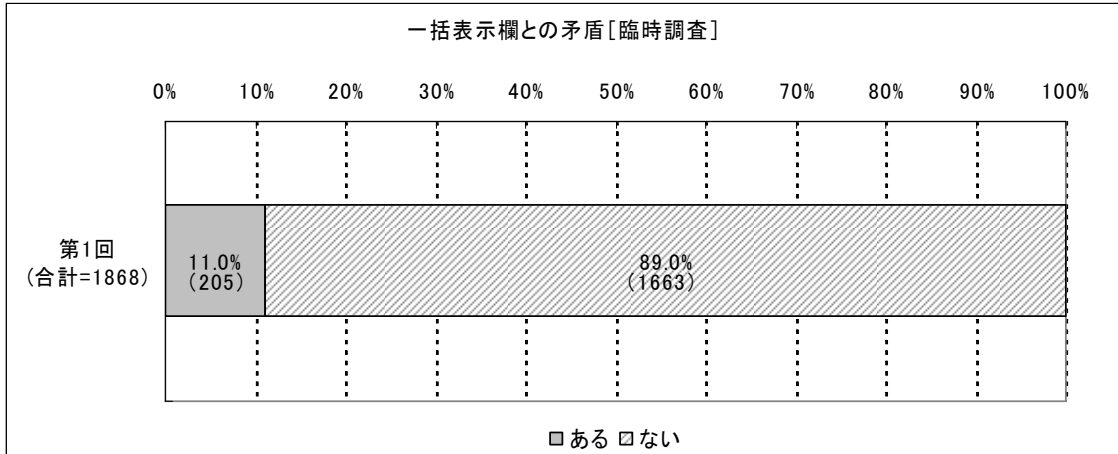
第3回：原料原産地もしくは原産国の表示状況 - 主な原材料が「こんにゃく粉」のとき  
(こんにゃく)



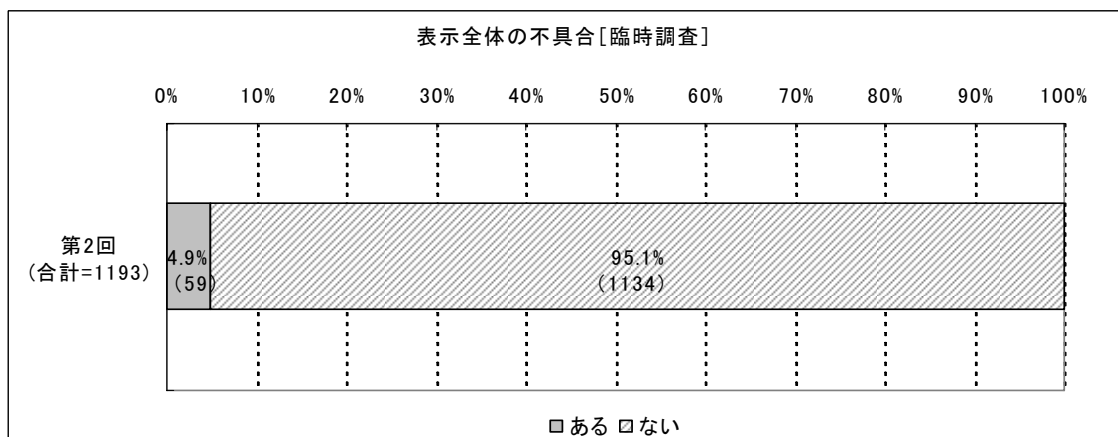
## (6) 表示の矛盾や不具合

各調査で、ウォッチャーからの報告のあった表示の矛盾や不具合の状況は、以下のとおりです。

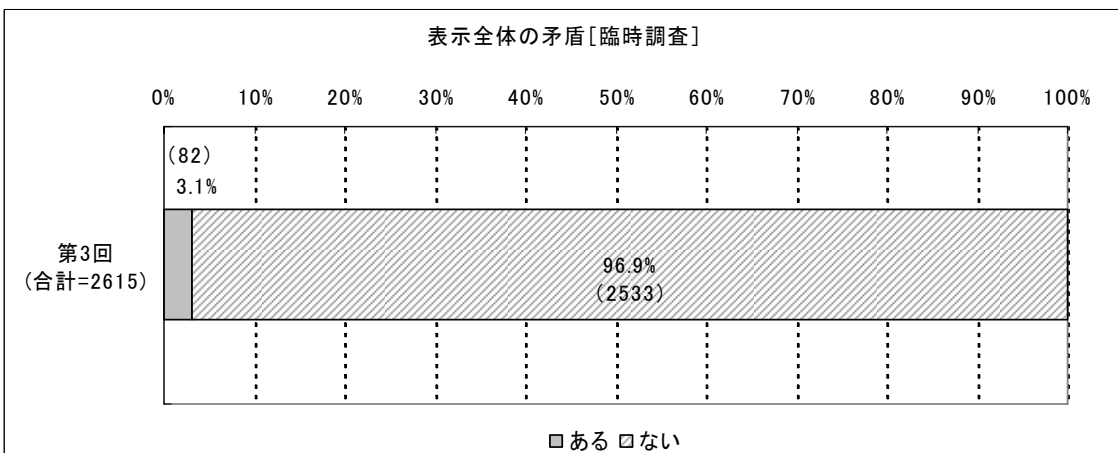
### 第1回：一括表示欄との矛盾（うなぎ加工品）



### 第2回：表示全体の不具合（有機農産物）



### 第3回：表示全体の矛盾（こんにゃく）



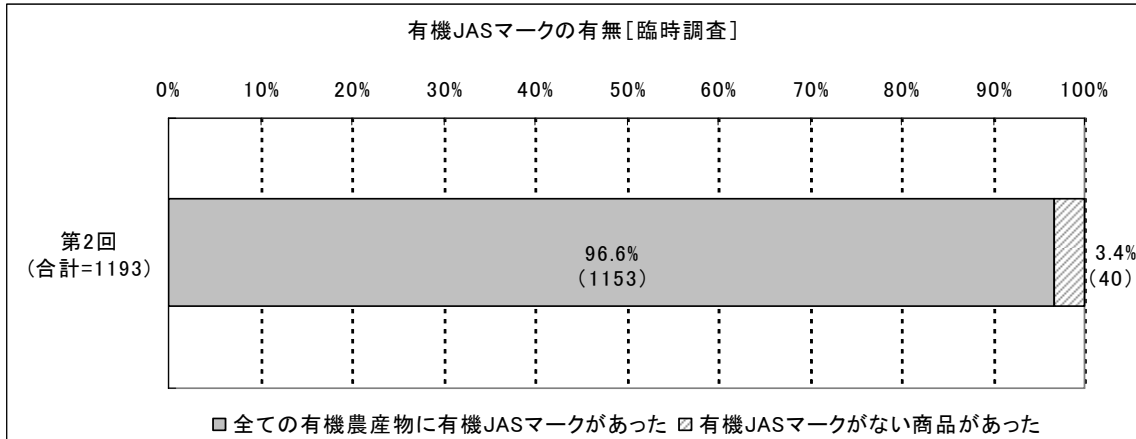
(7) その他個別確認事項

① 第2回：有機農産物

【有機JASマークの有無】

第2回臨時調査で、有機農産物における有機JASマーク表示の状況は、以下のとおりです。

第2回：有機JASマークの有無（有機農産物）

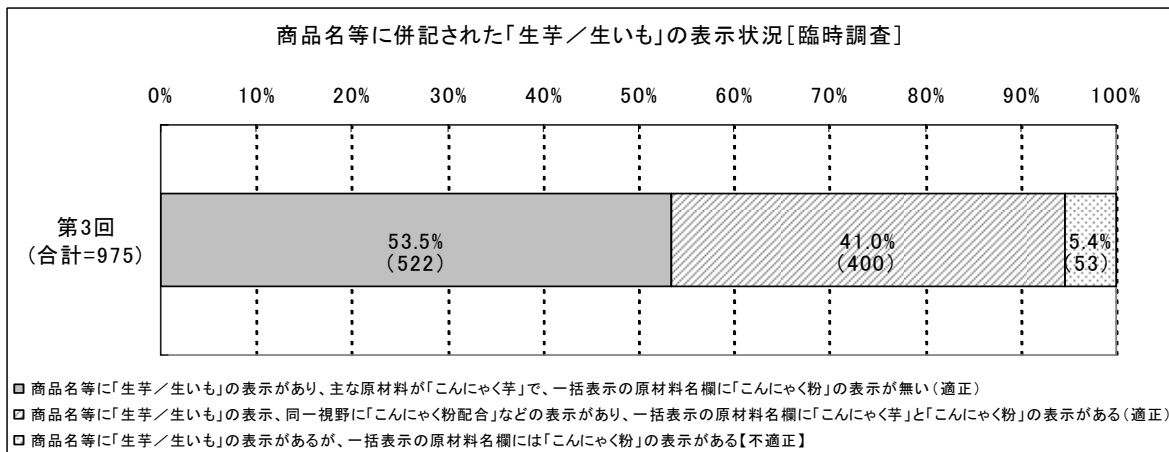


② 第3回：こんにゃく

【商品名等に併記された「生芋」の表示状況】

第3回臨時調査で、商品名に併記された「生芋／生いも」の表示状況は、以下のとおりです。

第3回：商品名に併記された「生芋／生いも」の表示状況（こんにゃく）



※「生芋／生いも」の表示があったものについて集計